# お客さま本位の業務運営に関する取組状況および KPI実績値の公表について

JAさがえ西村山は、《「食」「農」「大地」でつなげる協同の力》~未来へつなぐ持続可能なさがえ西村山農業の実践~をスローガンに掲げ、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当JAはこの理念のもと2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」(2024年9月26日改訂)を採択するとともに、お客さまの資産形成と「ひと・いえ・くるまの総合保障」の提供を通じた豊かな生活づくりに貢献するため、取組方針の制定を実施しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ「お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」(「比較可能な共通 K P I 」)も同時に公表いたします。

(注)共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会(JA共済連)が、 共同で事業運営しております。【原則6(注6、7)】

さがえ西村山農業協同組合

#### 1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

#### (1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3、6、7)補充原則1~5本文および(注)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの属性・適合性を判断したうえで多様なニーズにお応えし、販売し長期安定的な資産形成・運用に資する最適な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、投資運用会社のプロダクトガバナンスの実効性が確保されていることを含め、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより以下のように商品数が増減いたします。
- なお、お客さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社 との情報連携を開始予定です。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2025年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外	
債券型	1 (前年度末:1)	8 (前年度末:8)	
株式型	4 (前年度末:4)	5 (前年度末:5)	
REIT型	1 (前年度末:1)	3 (前年度末:3)	
バランス型	8 (前年度末:8)		

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

- 1 お客さまへの最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供
  - (2) 共済仕組み・サービス

【原則 2 本文および(注)、原則 3 (注)、原則 6 本文および(注 2、3、6、7)、補充原則1~5本文および(注)】

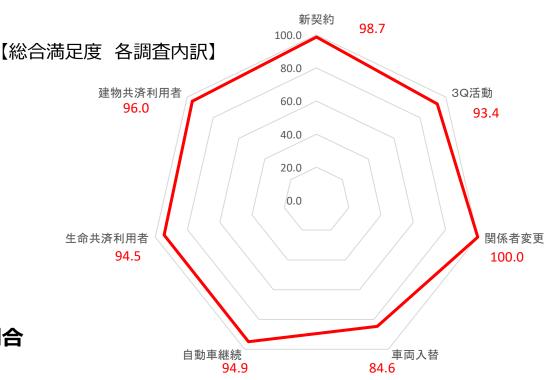
- 当JAは、お客さまが生活や農業を取り巻く様々なリスクに対して、安心して備えられるよう、最良・最適な共済仕組み・サービスを提供を行います。
- 市場性リスクのある共済仕組みは提供しておりません。
- JA共済満足度調査において、令和6年度活動実績における総合満足度は「95.6%」となっており、高い水準となっています。

# 総合満足度

95.6%

※総合満足度 JA共済全般に対する満足度

※総合満足度は、6段階評価で「とても満足+満足+やや満足」の割合



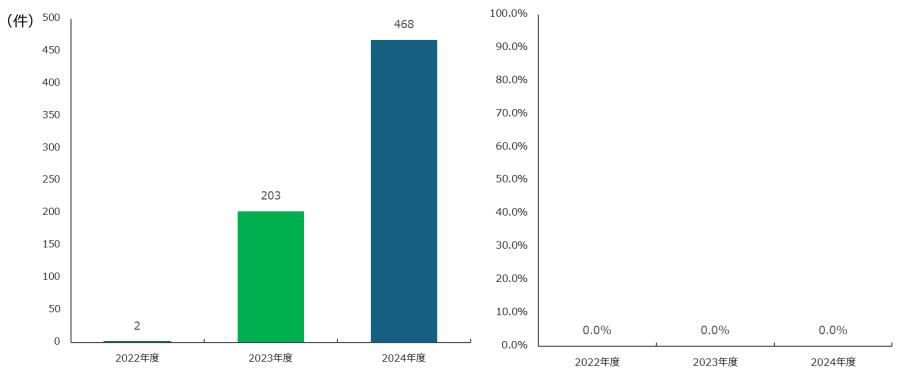
# 2 お客さま本位の提案と情報提供①(1)信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1~5)、 原則6本文および(注1~5)】

• お客さまに安定的な運用成果をご享受いただくために、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用されるお客さまが増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等はおりませんでした。

#### <投信つみたて契約件数の推移>

<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>

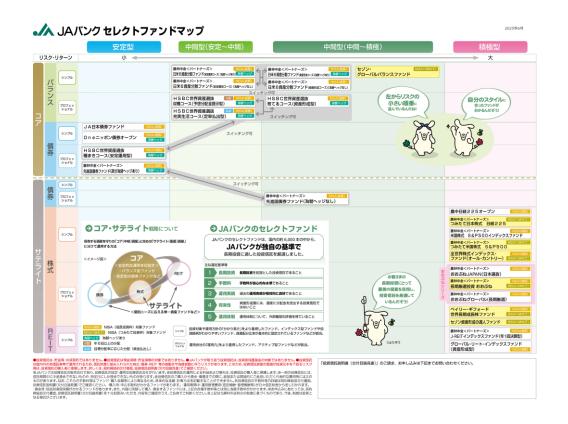


#### 2 お客さま本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1~5)】

#### (1)信用の事業活動

- お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、JAバンクセレクトファンドマップ、資産運用ガイダンス、スタイル診断シート等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。



#### 2 お客さま本位の提案と情報提供③

#### (2) 共済の事業活動

【原則2本文および(注)、原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

#### ①最適な保障・サービスの提案

- お客さまに対して、ライフアドバイスブック等を活用しながら、各種公的保険制度にかかる情報提供を行っております。
- 一人ひとりの加入目的や多様化する保障ニーズに的確に応えるべく、最適な保障・サービスの提案を実施しています。

#### ②契約締結時の対応

 保障の加入にあたっては、お客さまのご意向と提案内容の関係性を説明しながら最適な保障・ サービスを選択し、十分に保障内容をご理解・ご納得いただけるよう、適切な資料等を提供しな がら分かりやすい契約概要・注意喚起事項の説明を行っております。

#### ③高齢者対応

- ご高齢のお客さまに対しては、より丁寧に分かりやすい説明に努めるとともに、ご家族も含めて十分ご納得・ご満足いただけるようご契約時にはご家族の同席等を徹底するなど、きめ細やかな対応を行っております。
- 高齢者対応における親族関与割合は、令和6年度は85.0%となりました。

#### 4加入手数料

- 共済の加入にあたり、共済掛金の他にお客さまに手数料等はご負担いただいておりません。
- ⑤各種手続きとアフターフォローの実施
- 各種手続きの実施にあたっては、お客さまに分かりやすいご説明を心がけるとともに、日々の接点を通じて寄り添い、満足していただけるアフターフォローを実施しています。

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および(注)】

お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することのないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

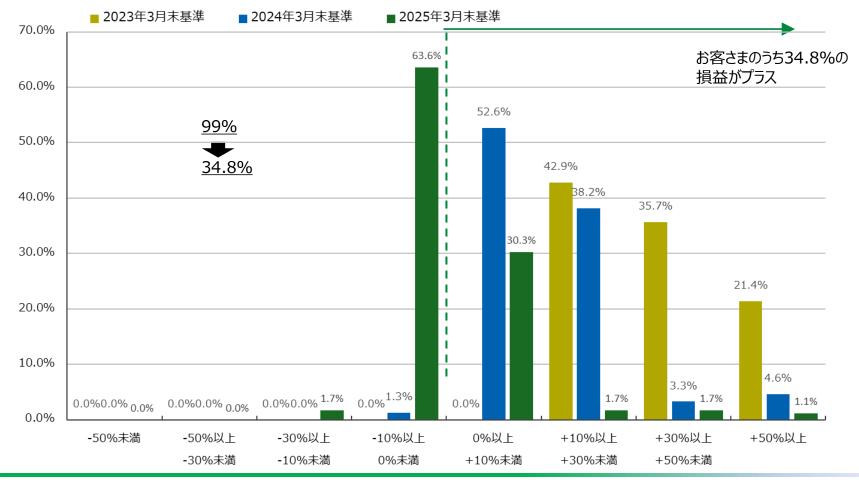
【原則2本文および(注)、原則6 (注5)原則7本文および(注)】

研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。

# Ⅱ.比較可能な共通KPI

#### 1 運用損益別顧客比率(投資信託)

「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の34.8%のお客さまの損益がプラスとなりました。

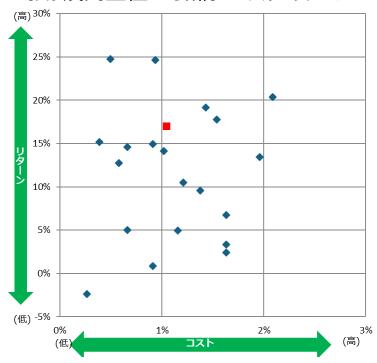


# Ⅱ.比較可能な共通 K P I

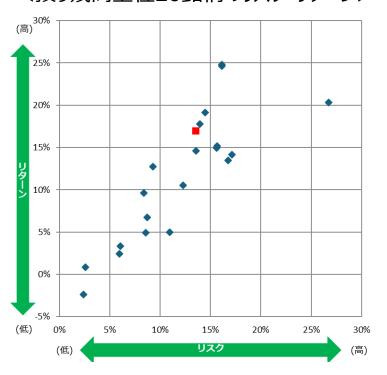
#### 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(1/3) (2025年3月末)

- J A バンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づき チェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.04%、平均リスク13.52%に対して、 平均リターンは16.98%でした。

#### <預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



#### <預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>

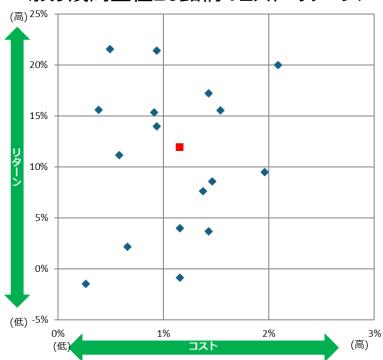


- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※赤い点は平均値を示しています。

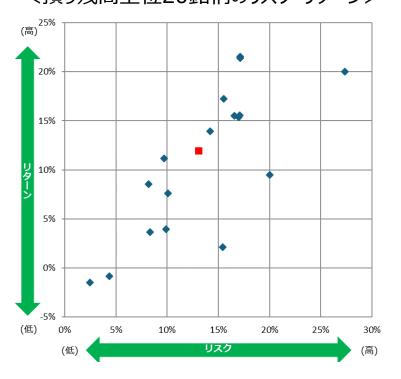
# Ⅱ.比較可能な共通 K P I

- 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(2/3) (2024年3月末)
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.15%、平均リスク13.07%に対して、 平均リターンは11.93%となりました。

#### <預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



#### <預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



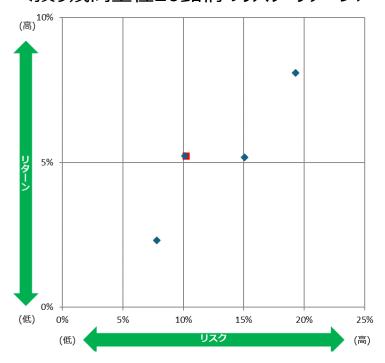
- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※赤い点は平均値を示しています。

# Ⅱ.比較可能な共通 K P I

- 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(3/3) (2023年3月末)
- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.38%、平均リスク10.22%に対して、 平均リターンは5.21%でした。

# <預り残高上位20銘柄のコスト・リターン> (高) 10% (低) 0% コスト

#### <預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※赤い点は平均値を示しています。

# Ⅱ.比較可能な共通 Κ Р Ⅰ

# 3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(1/3)(2025年3月末)

	コーン・ビタ	運用会社	リターン	リスク	コスト
	ファンド名		(年率)	(年率)	全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
3	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
4	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
5	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	9.60%	8.39%	1.38%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
7	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
8	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
9	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
10	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
11	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
12	ブローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント (株)	14.15%	17.14%	1.02%
13	おおぶねJAPAN(日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
14	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	6.76%	8.71%	1.63%
15	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	0.87%	2.57%	0.91%
16	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.99%	10.96%	0.66%
17	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-2.36%	2.41%	0.26%
18	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	3.35%	6.05%	1.63%
19	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント (株)	13.46%	16.74%	1.96%
20	HSBC世界資産選抜 充実生活コース(定率払出型)人生100年時代	HSBCアセットマネジメント㈱	2.42%	5.98%	1.63%
	残高上位20ファンドの残高合計/残	高加重平均值	16.98%	13.52%	1.04%

<sup>※ 2025</sup>年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は20本となります。

<sup>※</sup> 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

# Ⅱ.比較可能な共通 Κ Р Ⅰ

# 3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(2/3)(2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
2	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
3	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
4	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
5	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	11.15%	9.72%	0.58%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	15.53%	16.54%	1.54%
8	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
9	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
10	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
11	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
12	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.47%	2.46%	0.26%
13	ダイワ・グローバルR E I T・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
14	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
15	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	13.95%	14.20%	0.94%
16	D I A Mハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
17	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		11.93%	13.07%	1.15%

<sup>※ 2024</sup>年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は17本となります。

<sup>※</sup> 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

# Ⅱ.比較可能な共通 Κ Р Ⅰ

# 3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(3/3)(2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト <b>全</b> 体
1	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%		1.38%
2	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
3	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
4	JA TOPIXオープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.17%	15.06%	0.94%
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.21%	10.22%	1.38%

<sup>※ 2023</sup>年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は4本となります。

<sup>※</sup> 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。